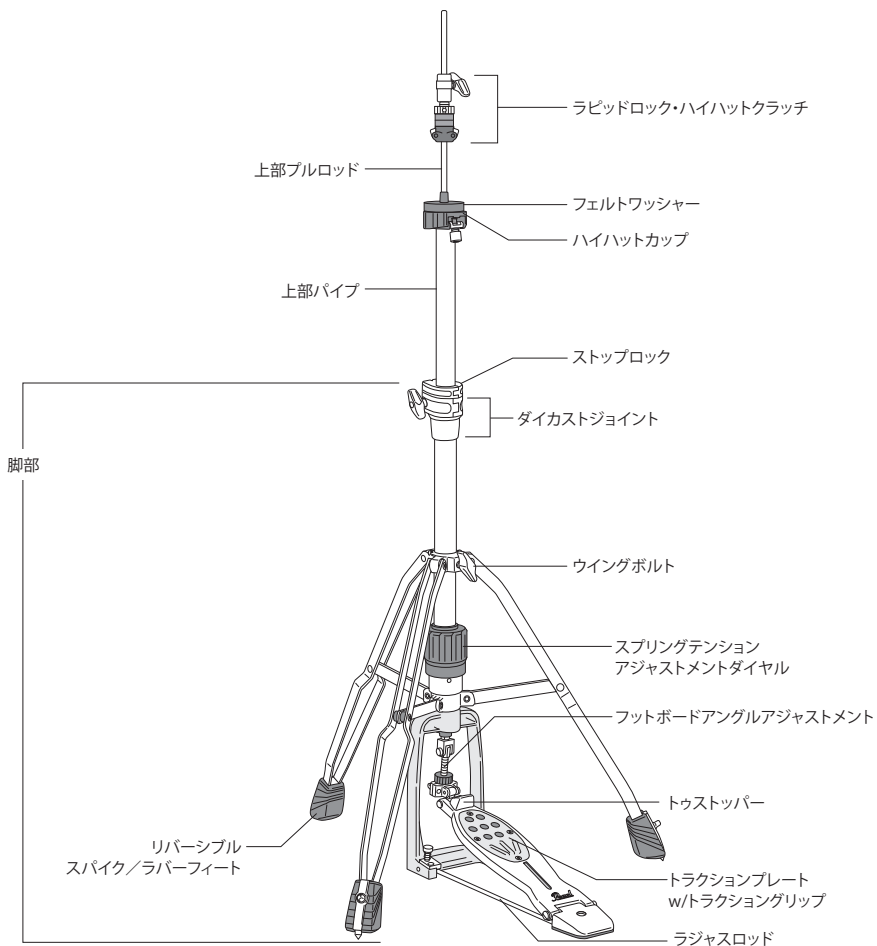


PEARL HI-HAT STAND

H-1050

取扱説明書

この度は、H-1050ハイハットスタンドをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧ください。



フットボード&脚部のセッティング

フットボード下のラジャスロッドを握り、ラジャスロッドの先端を左右ともメインポストのラジャスロッド接続部に差し込みます。次にウイングボルトをゆるめ三本のレッグを開きます。メインポストが垂直に立っていることを確認したら、ウイングボルトを締めて脚部を固定します(図1)。

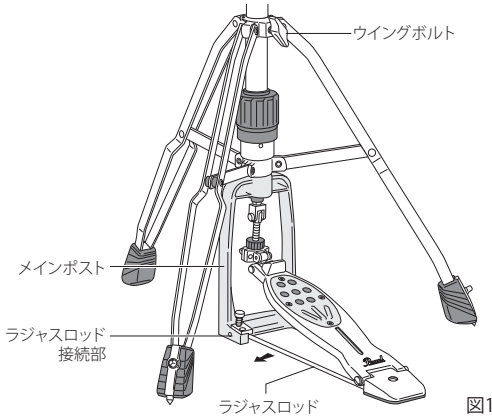


図1

スィーベリングレッグ

脚部はセッティングに応じて自由に回転することができます。ウイングボルトをゆるめてお好みの位置に調整したら、しっかりとウイングボルトを締めて固定してください(図2)。

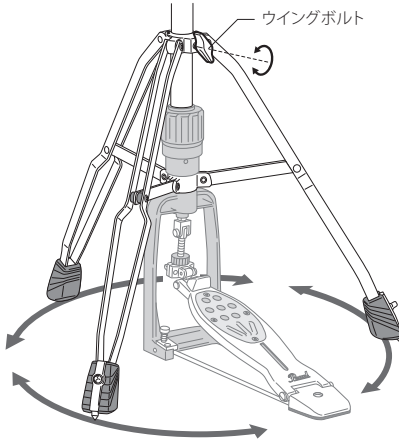


図2

注意

演奏の前に必ず脚部の安定を確かめてください。

上部の組み立て

脚部ダイカストジョイント内にあるコネクターに上部ブルロッドをねじ込んで接続します(図3-A)。次に上部パイプをダイカストジョイントに差し込み、高さを決めたらウイングナットを締めて固定します。ストップロックはキーボルトをゆるめてダイカストジョイントまで位置をずらし、位置が確定したらキーボルトをしっかりと締めなおしてください。ボトムシンバルを上部ブルロッドに差し込み、ハイハットカップにのせます。トップシンバルを取り付けるには、まずラピッドロックユニットの二つのボタンを押して本体から取り外します。二枚のフェルトワッシャーの間にトップシンバルをはさみ、ラピッドロックユニットを差し込みます。この時ラピッドロックユニットのボタンがカチッと鳴るまでしっかりと押し込まれていることをご確認ください(図3-B)。シンバルのしめ具合を調整するにはアジャストナットを回してください。トップシンバルを組み込んだハイハットクラッチをブルロッドに差し込んでフットボードを踏み、上下シンバルに適切な間隔ができる位置で、ハイハットクラッチのウイングボルトをしめて固定してください。

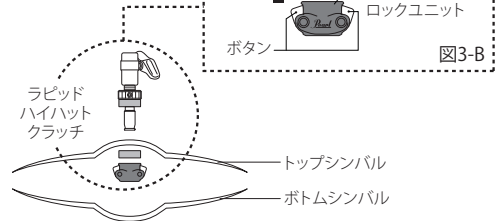


図3-B

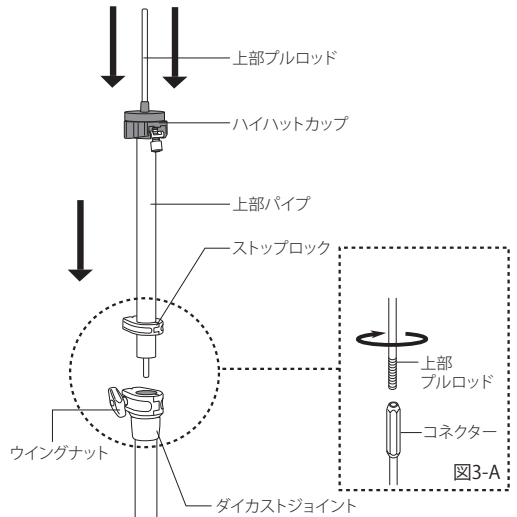


図3-A

アジャストナットの調整

アジャストナットは工場出荷時に演奏中緩まない程度の固さに調整されています。アジャストナットを完全に固定したい場合は付属の六角レンチでアレンスクリューをしっかりと締めてください(図4)。アレンスクリューの締め具合を工場出荷の状態に戻すには、アレンスクリューがきつくなった状態から90° 緩めてください。

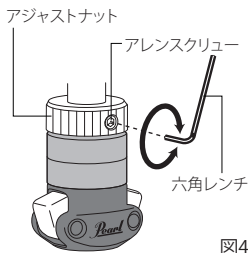


図4

注意

アジャストナットのアレンスクリューの締め過ぎは破損の原因となりますのでご注意ください。

フットボードアングルの調整

フットボードの角度(踏み込みの深さ)を変えるには、キーボルトをゆるめアジャストメントリングを回します。角度が決まったら、再びキーボルトを締めて固定します(図7)。

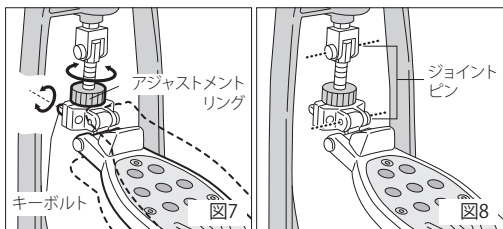


図7

図8

注意

フットボードアングルを変える際は、上下のジョイントピンが平行になるように(ねじれないように)ご注意ください(図8)。

ハイハットカップ角度調整

ノブを回してカップを傾けることで、シンバル間の空気のもりを解消します(図5)。

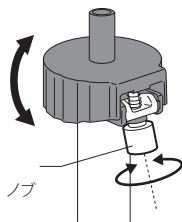


図5

スプリングのテンション調整

スプリングのテンションはダイヤルを回すことで調整できます。段階的に調整することでテンションのゆるみが防止される機構になっています(図6)。

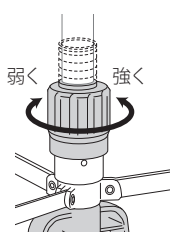


図6

トラクションプレート / トラクショングリップの設定

フットボードに埋め込まれたトラクショングリップは、個別にとりはずすことでフットボード表面の滑り具合を微調整することができます。トラクショングリップをはずすには、付属の六角レンチでトラクションプレートのネジをはずしてください。お好みのセッティングになりましたらトラクションプレートに戻して、ネジをしっかりと締めなおしてください(図9)。また、トラクションプレートは上下逆に取り付けることもできます(図10)。

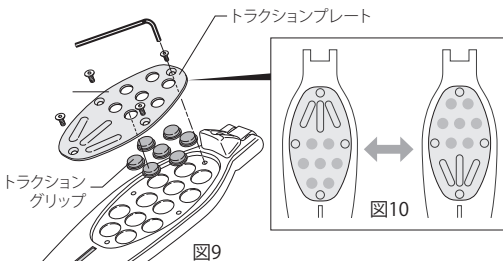


図9

図10

注意

トラクションプレートの4本のネジは必ず均等に締めてください。片締めをして無理にネジを締めると、プレート、ネジ、さらにはフットボードを破損するおそれがあります。

また、4本のネジは常に点検し、ゆるんだら六角レンチで締めてください。トラクションプレートを取りはずした状態のままでは絶対に使用しないで下さい。ケガをする恐れがあります。

リバーシブルスパイク/ラバーフィート

レッグ先端は、床の状況に合わせ、ラバーチップとスパイクが選べます。スパイクが楽に回転できるようになるまでキーボルトをゆるめ、スパイクを回したら再びキーボルトをしっかりと締めてください(図11)。

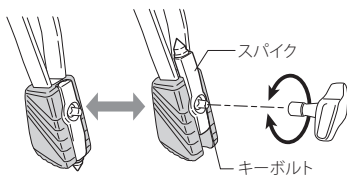


図11

注意

レッグ先端のスパイクを使う際は、床に傷がつくので、カーペット等を敷くことをおすすめします。また、スパイクは尖っているため、人を傷つける恐れがあります。取り扱いには十分気をつけてください。

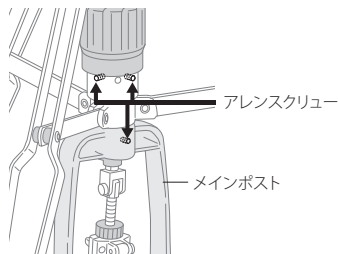
注意

- ◆アレンスクリューがゆるんだ場合には、付属の六角レンチで締め直して下さい。また、チェーン、カムローラー、フットボードヒンジなどの可動部分には時おり注油(グリス等)してください。
- ◆ペアリングへの注油に、粘性の低い潤滑油のご使用はお控えください。
- ◆フットボードヒール裏面のゴムは、ほこりなどが付着するとグリップ力が落ちてしまいます。その場合は湿らせた布等で拭き取ってください。

<その他の注意>

パイプ固定用のアレンスクリュー

図のように、脚部のパイプはアレンスクリューで固定されていますが、演奏中の振動でゆるむおそれがありますので、必ず点検し、付属の六角レンチでしっかりと締めてください。



Pearl

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1 電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1 電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<http://www.pearlgakki.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China

-1610-